

未来をつくる実践目標

# チャレンジ 2022

(令和4年度 主要政策)



令和4年4月

福井県

# はじめに

福井県では、「2040年のふくい」の将来像を県民の皆さんと共有する「福井県長期ビジョン」を令和2年7月に策定し、長期ビジョンに基づく県政運営を行っています。

このため、令和2年度から、毎年度、県がどのような姿を目指し、どのような政策を進めようとしているのかを、「実践目標」として長期ビジョンの体系で整理し、県民の皆さんに分かりやすくお示ししています。

今回、冒頭に令和4年度の主要政策をご紹介し、北陸新幹線福井・敦賀開業を迎えるこの5年間に最重点化して実行する政策「新時代スタートアッププロジェクト」の主なプロジェクトをまとめています。

長期ビジョンの体系で整理した主な施策については、別冊として、とりまとめましたので、県未来戦略課のホームページからご覧ください。

各政策の実行に当たっては、県民、市町、企業、団体の皆さんとの連携を重視し、「チームふくい」で進めていきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 目次

令和4年度 主要政策	1
------------	---

## 新時代スタートアップ主要プロジェクト

(1) ふくいエンタメ計画 ～ふくいの魅力をとがらせよう～	4
(2) 次世代チャレンジ宣言 ～チャレンジで未来をつくろう～	6
(3) しあわせアクション運動 ～一人ひとりがプレイヤーになろう～	8

## 令和4年度 分野別の主な施策（別冊）

### I 学びを伸ばす（人材力）

政策1 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成	3
政策2 ふくいの産業・社会を支える人づくり	11
政策3 多様な価値観を認め合う「共生社会」の実現	14
政策4 希望が叶う「結婚・出産・子育て」応援	18

### II 成長を創る（産業力）

政策5 農林水産業の力でふくいをブランドアップ	21
政策6 地域経済のイノベーション	26
政策7 Society 5.0時代の新産業創出	30
政策8 拡大する世界市場をふくいの成長へ	33

### III 楽しみを広げる（創造力）

政策9 100年に一度のまちづくり	35
政策10 北陸新幹線開業効果を最大化	41
政策11 人が人を呼ぶ、移住・定住新戦略	46
政策12 文化・スポーツがふくいの活力	49

### IV 安心を高める（地域力）

政策13 人生100年時代の健康ライフスタイル	52
政策14 いつでもどこでも安心の医療・介護・福祉	54
政策15 ふるさとの暮らしと風景の維持	57
政策16 防災・治安先進県ふくいの実現	61

### V とともに進める（総合力）

政策17 「チームふくい」の行政運営	66
政策18 広域パートナーシップの強化	69

※項目については、長期ビジョンの体系で整理しています。

## 参 考 持続可能な開発目標（SDGs）

2015年の国連サミットにおいて採択されたSDGsは、「誰一人取り残さない持続可能で多様性と包摂性のある社会」の実現を目指し、国際社会が協調して取り組む世界共通の目標です。

2030年を年限とする17のゴールの下に、169のターゲット、232の指標が定められており、日本においては、「あらゆる人々の活躍の推進」、  
「健康・長寿の達成」など8つの優先課題を掲げた実施指針を策定し、取り組みを進めています。



### SDGsの17のゴール（目標）

1 貧困をなくそう	あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる	10 人や国の不平等をなくそう	各国内および各国間の不平等を是正する
2 飢餓をゼロに	飢餓を終わらせ、食糧安全保障および栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する	11 住み続けられるまちづくりを	包括的で安全かつ強靱で持続可能な都市および人間居住を実現する
3 すべての人に健康と福祉を	あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する	12 つくる責任 つかう責任	持続可能な生産消費形態を確保する
4 質の高い教育をみんなに	すべての人々への包括的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	13 気候変動に具体的な対策を	気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる
5 ジェンダー平等を実現しよう	ジェンダー平等を達成し、すべての女性および女子の能力強化を行う	14 海の豊かさを守ろう	持続可能な開発のために海洋資源を保全し、持続的に利用する
6 安全な水とトイレを世界中に	すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する	15 陸の豊かさも守ろう	陸域生態系の保護・回復・持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・防止および生物多様性の損失の阻止を促進する
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な現代的エネルギーへのアクセスを確保する	16 平和と公正をすべての人に	持続可能な開発のための平和で包括的な社会の促進、すべての人々への司法へのアクセス提供、およびあらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包括的な制度の構築を図る
8 働きがいも経済成長も	包括的かつ持続可能な経済成長、およびすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する。	17 パートナーシップで目標を達成しよう	持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	強靱なインフラ構築、包括的かつ持続可能な産業化の促進、およびイノベーション（技術革新）の拡大を図る		

# 令和4年度 主要政策

## 百年に一度のまちづくり・にぎわいづくり

### 高速交通網の整備促進



福井駅完成イメージ

北陸新幹線の3駅舎（芦原温泉、福井、越前たけふ）が年内に完成するとともに、令和5年度当初着工に向け、敦賀以西は、政府・与党への要請を強化します。

また、年度内に、中部縦貫自動車道の勝原IC（仮称）まで開通し、舞鶴若狭自動車道の4車線化工事に着手します。

### 観光地の磨き上げ



一乗谷朝倉氏遺跡博物館

10月に一乗谷朝倉氏遺跡博物館を開館するほか、恐竜博物館のリニューアル工事や六呂師高原に新たに参入する民間事業者の誘致・選定、三方五湖のレークセンターの整備などを進めます。

また、旅の目的となる民宿への改修やリゾートホテルの誘致など多様な宿泊形態を充実させます。

### 魅力あるまちづくり



「県都のグランドデザイン」を年内に策定するとともに、「県都まちなか再生ファンド」による商店街のリノベーションや福井駅周辺の恐竜コンテンツ整備等を進めます。

また、7月から並行在来線会社「株式会社ハピラインふくい」が本格始動。新駅整備や駅を中心としたまちづくりなどに着手します。

### 食やスポーツによるにぎわいづくり



いちほまれ誕生5周年の記念イベント開催や、ふくいそばの全国規模のイベント開催の準備、若狭まはたのプロモーションなどを推進するほか、食のブランド力向上につながる飲食店の開設などを支援します。

ふくい桜マラソンのプレ大会を開催するとともに、嶺南6市町を結ぶ若狭湾サイクリングルートを整備します。

## 福井県は、「ふく育県」

### 日本一幸福な子育て県を発信

他県もうらやむ「ふく育県」へ  
～日本一幸福な子育て県～

20億円 (R3年度) → 40億円 (R4年度)

子育て支援の**予算額を倍増**

全天候型遊び場の整備や男性用トイレへのおむつ交換台の設置のほか、9月からは、第2子に対する保育料無償化の範囲を拡充するなど、子育て支援予算を倍増し、日本一の支援内容をさらに充実させます。子育て世代が福井に住みたいと思えるよう、県内外に「ふく育県」の魅力を積極的に発信していきます。

### 社会全体で子育てを応援

子育て世帯がお店で様々な優待等を受けられる「ふく育パスポート」に、「ふく割」を連携させることにより、子育て世帯限定の「ふく割」クーポンを発行します。

県子育て応援サイト「ふく育」で子育てに関する情報を一元的に発信します。



# DXによるポストコロナの社会変革

## DXで暮らしを豊かに



オンライン診療のイメージ

「福井県学校教育DX推進計画」(仮称)の策定や、へき地におけるオンライン診療の実証、デジタル活用による観光地経営などを行うとともに、航空レーザー計測や森林クラウドシステム活用による林業DXを進め、ふくい型林業経営モデルを構築します。

## コロナからの経済再生



ふく割利用のイメージ

新型コロナからの経済再生に向けて、引き続き、「ふく割」の発行による消費喚起や、ふくいdeお得キャンペーン(近隣府県と相互に対象を拡大)を実施します。

さらに、第6波の影響により、売上げが減少した事業者に対しては、国の事業復活支援金に加え、県独自の中小企業者等事業継続支援金を支給します。

# 長期ビジョンの着実な推進

## ふくいの未来を担う人材を育成



恐竜学部(仮称)の授業のイメージ

国内トップの恐竜化石発掘調査の成果等を活かし、全国唯一の恐竜学部(仮称)の設置を目指します。

また、産学官医金の連携のもと、県内大学等が一体となって取組む「未来協働プラットフォームふくい」の運営や、高大連携、県立高校の新学科の設置、地域みらい留学の実施など、ふくいの未来を担う人材を育成します。

## 福井発のスタートアップ育成



学生向け起業家育成ワークショップ

新しい資本主義の実現にあたり、成長の牽引役として期待されるスタートアップについて、ベンチャーの事業展開を支援する「福井ベンチャーピッチ」や、100億円ファンドに加え、学生や若者が起業にチャレンジできる支援策を充実させ、「福井型エコシステム」を推進します。

## 安全・安心のふくいの実現



大規模自然災害の発生時の減災・防災に向け、国土強靱化地域計画を改定するとともに、流域治水やインフラ長寿命化対策を進めます。

また、7月から自転車条例を施行するとともに、横断歩道における歩行者ファーストの推進など、県民を交通事故から守ります。

## 農林水産業を成長産業へ



「OTAMESHI(お試し)」就農のイメージ

県内外から水稻分野への就業希望者を誘致し、農業法人などでのインターンシップ型研修を通してマッチングするとともに、園芸カレッジの果樹研修コースの新設(令和5年度)に向けた圃場等の整備や、新たに養殖業を営む事業者への設備投資費等の補助を行います。

新時代スタートアップ

# 主要プロジェクト

2020年～2024年の合言葉は \\ とんがろう、ふくい //  
新時代スタートアップ★プロジェクト



ふくいの魅力をとがらせよう

～ふくいエンタメ計画～

観光や文化、スポーツなどの  
とがった魅力でたくさんの方を  
呼び込もう！  
みんなが楽しめるまちを作ろう！

チャレンジで未来を作ろう

～次世代チャレンジ宣言～

おもしろい仕事を  
みんなで増やそう！  
みんながしあわせな、  
新しい働き方を実現しよう！

一人ひとりがプレイヤーになろう

～しあわせアクション運動～

一人ひとりのできることを考えて、  
持ち寄ろう！  
みんなの「小さなアクション」を  
積み重ねて、ふくいを変えよう！



## (1)ふくいエンタメ計画 ～ふくいの魅力をとがらせよう～

観光、文化、スポーツ等の尖った魅力で多くの人を呼び込み、  
県民も来訪者も、誰もが楽しめる場所・機会をみんなで作ります。

### ○観光・まちづくりに重点投資

#### 新幹線駅周辺のまちづくり

北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、新幹線駅設置市と協働し、駅周辺に各地域の特長を活かした魅力的な空間を形成し賑わいを創出します。

- **福井駅西口市街地再開発**を支援
- **福井駅周辺のにぎわい**づくりに向けた官民連携によるまちづくりを推進
- 「福井城址活用検討懇話会」の提言に基づき、**福井城址の活用**を推進
- 各新幹線駅の**駅前広場**や**観光交流センター**等の整備を促進
- 金ヶ崎地区を中心に氣比神宮など周辺エリアを含む**敦賀のまちづくり**を推進
- **観光型MaaS**を推進

#### 観光客の心をつかむ魅力づくり

観光リゾートエリアの形成により、本県の観光資源の魅力を高めるとともに、食の発信や観光列車の運行などを推進し、新幹線開業に向け、誘客を拡大します。

- **恐竜博物館**のフルモデルチェンジに向け、整備を促進
- **東尋坊・三方五湖エリア**における観光拠点整備を支援
- **六呂師高原**の活性化策や誘客の柱となる事業を検討
- **若狭湾サイクリングルート**の走行環境・受入環境等を整備
- 県内へ**リゾートホテル**を誘致
- 福井を舞台とした**大河ドラマ**や**朝ドラ**を誘致
- **日本一選ばれるお米「いちほまれ」**に向け販売店舗を拡大
- 「**日本一のそばどころ**」ふくいを全国に発信
- ブランド魚「若狭ぐじ」「越前がれい」「ふくい甘えび」「**若狭まはた**」等、四季を通して発信

- **新しい代表食材5品目**の一体的なプロモーションを強化
- 都市圏のターゲット層に対して“**売り**”となる**必食の逸品**を創出
- **食文化魅力創造スクール**により人材を育成
- 一流シェフによる地域の食材を活かした**オーベルジュ**を誘致
- 食ブランド力向上につながる**飲食店**等の開設を支援
- JR小浜線における**観光列車**の乗り入れ・モニターツアーを開催
- インバウンド対策 **Wi-Fi・キャッシュレス決済・免税店**を整備
- 敦賀以西への誘客促進のため**嶺南誘客キャンペーン**を開催

### ○国体レガシーを活かし、「アスリートの聖地」へ

#### スポーツによるまちづくり・交流人口拡大

スポーツ大会の連続開催や県内のトップスポーツチームの活躍応援など、スポーツをまちづくりや交流人口の拡大に活かします。

- **アスリートナイトゲームズ、日本スポーツマスターズ2023福井大会**などスポーツイベントの開催を支援
- **ふくい桜マラソン開催**に向けた機運を醸成
- トップスポーツチームを「**ふくい県民応援チーム(愛称:FUKUI RAYS)**」として徹底応援
- 「**スポジョブふくい**」によるアスリートのUターンを推進



## ○まちと暮らしに音楽・アート

### デザイン・アートなど「若者・よそ者」が集まるまちづくり

芸術文化に親しむ機会を充実するとともに、フェス等の賑わいイベントを拡大し、多彩な楽しみにあふれる「おもしろい」まちづくりを進めます。

- 若手アーティストによる「**まちかどミニコンサート**」を開催
- 誰もが発表できる「**まちなかステージ**」の設置を支援
- アーティストが地域資源を活かして制作活動を行う**アートプロジェクト**を応援
- **一乗谷朝倉氏遺跡博物館**を開館
- **一乗谷朝倉氏遺跡全体の誘客**策を展開

### 伝統工芸を活かした新時代のまちづくり

千年文化の象徴である伝統工芸産地における体験型イベント等を拡充し、新たな賑わい創出と産地力向上を実現します。

- **丹南伝統工芸産地**における本物体験プログラムを造成
- 県内外のデザイナー等とコラボした**伝統工芸ブランド「F-TRAD」**による商品を開発

## (2)次世代チャレンジ宣言 ～チャレンジで未来をつくらう～

「次世代ファースト」の観点から、創業支援、働き方改革により若者に魅力ある仕事を創り、尖った企業・人材を増やします。

### ○新分野チャレンジ「創業するならふくい」

#### 多様な企業誘致の推進

大規模な産業団地の造成を進め、高級ホテルやITサテライトオフィス、本社機能の誘致や投資拡大により、さらなる経済発展と雇用創出を実現します。

- **知事のトップセールス**による先端企業の誘致を促進
- **高付加価値企業**や、**都市圏同様の待遇**の維持など魅力ある企業を誘致

#### 「福井型エコシステム」の構築

地域内でお金・人・技術等の経営資源が循環する仕組みを構築し、次代を担う産業人材の育成と有望ベンチャーを創出します。

- 専門家等による事業計画磨き上げや個別メンタリングで**有望ベンチャーを育成**
- 独創的なアイデアを持つ**学生・若者スタートアップ**を創出
- 事業承継に向けた**企業価値向上**と**県外人材等による第三者承継**を支援
- 働きやすい職場づくりに取り組む「**社員ファースト企業**」を拡大

#### 成長産業へのチャレンジ応援

伝統のものづくり技術を活かし、航空機産業やヘルスケア産業など次世代産業における技術・製品開発を進めるとともに、農林水産業の成長産業化を促進します。

- 企業の**人工衛星運用技術の習得**を支援し、人工衛星製造のビジネス化を推進
- **エネルギー関連など成長の見込まれる分野の可能性調査・技術開発**を支援し、企業の稼ぐ力を向上
- **嶺南Eコスト計画**に基づくスマートエネルギーエリアを形成
- 「**立地地域の将来像に関する共創会議**」に参画し、地域の将来像と、その実現に向けた基本方針等を、国や立地市町、電力事業者とともに策定
- ICTを活用した**スマート農業**を推進
- **園芸タウン**の整備により園芸産出額を拡大
- **農遊コンシェルジュ**の育成、**農遊スタンプラリー**で農村回遊を促進
- 「**ふくい型林業経営モデル**」の構築による主伐・再造林を推進
- 航空レーザ計測による高精度の森林情報を共有・活用し、**林業DX**を推進
- 「**企業のウッドチャレンジ推進ネットワーク(仮称)**」を創設し、民間施設での県産材利用を拡大
- 水産学術産業拠点で水産増養殖の共同研究を開始、**養殖生産規模の拡大**を支援
- **農家レストラン**や**観光農園**を整備し、農山漁村の交流人口を拡大

## ○次世代を担う人材の輩出

### AI時代に活躍する人材育成

AI、IoTなど最新技術を活用できる人材の育成を進め、産業の高付加価値化と関連ビジネスの集積を目指します。

- DXラボと支援機関が連携し、**企業のDX推進をプッシュ型で支援**
- 学生、転職者等を対象にITスクールを開講し、企業の**IT人材を育成・確保**
- IoT・AI・5G等の先端技術の導入による企業の**業務効率化、高付加価値化**を支援
- **県外IT人材の雇用、副業・兼業の都市部人材の活用**により県内企業の成長を支援

### 産学官連携による地域人材の輩出

若者に魅力のある学びの場の創出や、福井の特色を活かした新学部・新学科の創設等により、県内外から学生を呼び込み、福井を支える産業人材を輩出します。

- 県立大学に「**恐竜学部(仮称)**」を新設
- 大学と産業界等との連携により社会人の**リスキリング教育**を展開
- 企業・市町・県と協働したPBLを推進し「**ふくい創生人材**」を輩出
- 園芸・林業・水産カレッジにて**次世代の農林水産業人材**を育成

### 日本一の出会い・子育て応援

県と市町が協力して全県的な出会い応援の仕組みをつくるとともに、「子だくさんふくいプロジェクト」を推進し、将来を担う子どもたちが生まれ、育ちやすい「日本一の出会い・子育て応援社会」をつくり出す。

- **ふくい結婚応援協議会**を核としたオールふくいの結婚支援
- 多子世帯への支援を第2子からに拡大「**子だくさんふくいプロジェクト**」を実施
- 第2子以降の3歳未満児童の「**在宅育児**」を支援
- **不妊治療休暇**や短時間勤務など子育てしやすい職場環境を整備
- 在宅で子育てしやすい**テレワーク環境**づくりを推進
- 「**ふく育**」応援団によるすべての子育て家庭と妊婦の応援、子育て情報を一元化
- 地域における**全天候型の遊び場**の整備を支援
- **フォスタリング機関**による里親の確保と質の高い里親養育を実現
- 父親が子どもとお出かけしやすい環境を整える「**ベビサポトイレ**」の整備を支援
- 子育てのイメージをプラスに変える**子育てバックアップキャンペーン**を開催

### (3)しあわせアクション運動 ～一人ひとりがプレイヤーになろう～

それぞれが自分の立場でできることを考え、持ち寄る  
「県民総参加」の社会をつくります。

#### ○県民の“夢実現”を徹底応援

##### 県民の主体的な活動を応援

自らの夢実現や生きがい充実に努力する県民の活動を応援し、一人ひとりのアクションの積み重ねにより、地域を活性化します。

- 地域のリーダーとなる若者を育成する**教育プログラムコース**を実施
- 若者による若者応援組織「**ふくい若者フォーラム**」の活動を支援
- **若者・女性・NPO**のチャレンジプランコンテストを開催し、徹底応援
- ふるさと納税活用の**クラウドファンディング**により県民活動を応援

#### ○課題解決へ県民アクション

##### 県民との協働による地域力向上

まちづくりや地域課題解決に向けた県民の主体的な活動を拡げるとともに、さまざまなプレイヤーが協働することにより、新たな活力を生み出します。

- 将来構想実現に向けた県民主催の「**FUKUI未来トーク**」を開催
- 「**SDGsパートナー**」の登録拡大、連携により次世代を育成
- 県内デザイナーとの協働による「**政策デザイン**」を強化
- 県と**市町協働**による課題解決策の検討やシステム共同化を推進
- **県民向けサービス連携基盤**を活用し、地域課題を解決
- 「**多文化共生推進応援金**」により、外国人支援など多文化共生の地域づくりを行う  
団体の活動を支援
- 外国人が**住み・働きやすい環境**を整備し、活躍を促進
- 「**ふくい“しあわせ実感”パートナープラン**」に基づく男女共生社会の実現に向けた  
取組みを促進

#### ○ローカルチャレンジ「移住するならふくい」

##### 関係人口の創出・拡大

都市部の学生や社会人に向け、地域との「関わりしろ」となるプロジェクトや交流の機会を提供するなど、福井に呼び込む仕掛けをつくり、地域の活性化につなげます。

- アートキャンプなど**学生の長期滞在型キャンプ**の実施を支援
- 関西の**学生グループを組織化**し、県内企業を取材・発信
- 都市人材を呼び込む「**地方兼業**」の取組みを拡大
- 地域との交流や体験活動を促進する「**ワーケーション**」の受入を推進
- しごと・宿泊・定着支援を組み合わせた「**移住応援パック**」を開発

##### 都市部への「攻め」の移住政策

関西・中京からの移住促進体制を強化するとともに、都市部在住者に対する就職・就農・事業承継など、多様なマッチングを行い、ふくいにおける新たなチャレンジを促進します。

- 子育て世代への「**移住支援金**」を加算
- 三大都市圏における**就職支援協定大学**を拡大
- **若者や子育て世代**やシングルマザーなど新たな移住者層を開拓
- **移住サポーター**による情報発信や現地コーディネートなど、「人が人を呼ぶ」活動を促進